

「長居植物園」と「自然史博物館」は
おかげさまで50周年を迎えます！

2024年4月27日(土)



大阪市立長居植物園と大阪市立自然史博物館（ともに大阪市東住吉区）は、令和6年（2024年）4月27日に50周年を迎えます。

「長居植物園」と「自然史博物館」は、自然の成り立ちやしくみ、歴史や変遷にふれていただき、自然から学び豊かな情操を養うことを目的として、長居公園内に、昭和49年（1974年）に創設されました。

これまで両施設を築き上げて来られた全ての方々へ感謝を伝え、これからの50年に向けて魅力溢れる施設づくりを進めていくために、令和6年度を通じて様々な記念イベントを実施いたします。

50年を経て育まれたもの、そしてこれまでのあゆみを振り返り、時代とともに変化していく人と植物・自然との関わり方を再認識するとともに、これからも魅力に溢れ、より一層みなさまから愛される施設を目指してまいります。

長居植物園・自然史博物館 50周年記念ページ▶ <https://botanical-garden.nagai-park.jp/about/50th/>

【本件に関するお問合せ】

大阪市立長居植物園（担当：瀬川） 電話：06-6696-7117（9:00～17:30）

大阪市立自然史博物館（担当：山上） 電話：06-6697-6222（9:00～17:30）

【大阪市立長居植物園】

大阪市立長居植物園は、緑あふれる自然豊かな“都会のオアシス”として親しまれる日本有数の植物園です。

広さ約 24.2ha の園内には約 1,200 種類の植物があり、バラ園、アジサイ園、

ボタン園など全 11 の専門園のほか、

季節の花が一面に広がる約 2,000 m²のライフガーデンや大池を彩る水生植物など、

美しく咲き誇る植物を一年を通じて楽しめます。



<施設基本情報>

- 名 称： 大阪市立長居植物園
所 在 地： 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23
開 園 時 間： 〈3月～10月〉午前9時30分～午後5時（入園は午後4時30分まで）
〈11月～2月〉午前9時30分～午後4時30分（入園は午後4時まで）
休 園 日： 月曜日（休日の場合は翌平日）、年末年始（12/28～1/4）
入 園 料： 大人 200 円（30 人以上は団体割引あり）
※中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方（介護者 1 名を含む）、大阪市内在住の
65 歳以上の方は無料【要証明（健康手帳、敬老優待乗車証等の原本）】
問 合 せ： TEL:06-6696-7117 FAX:06-6696-7405
ホームページ： <https://botanical-garden.nagai-park.jp/>

【大阪市立自然史博物館】

大阪市立自然史博物館は、「自然と人間」をメインテーマに、動物、植物、昆虫、岩石、化石などを中心に約一万数千点の標本を展示しています。

身近な自然から地球の歴史まで、人と自然の関わりについて学ぶことができます。

自然観察会や講演会など館内外のイベントメニューも充実しています。



<施設基本情報>

- 名 称： 大阪市立自然史博物館
所 在 地： 〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23
開 館 時 間： 〈3月～10月〉午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
〈11月～2月〉午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）
休 館 日： 月曜日（休日の場合は翌平日）、年末年始（12/28～1/4）
入 館 料： 大人 300 円、高校生・大学生 200 円（30 人以上は団体割引あり）
※中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方（介護者 1 名を含む）、大阪市内在住の
65 歳以上の方は無料【要証明（健康手帳、敬老優待乗車証等の原本）】
※特別展は別料金
問 合 せ： TEL: 06-6697-6221 FAX: 06-6697-6225
ホームページ： <https://www.omnh.jp/>

■ 記念ロゴ

自然史博物館のナウマンゾウと、長居植物園のバラ。
両施設それぞれのシンボルをモチーフに“50”の文字をデザインしました。
右下のバラの葉にあたる部分は、長居公園の頭文字“N”と、
両施設が未永く発展できるよう願いを込め、
無限を意味する“∞”のマークを表現しています。



■ 記念セレモニー

50周年を記念し、セレモニーを行います。

【開催日】4月27日（土）

【時間】10:00～11:00

【場所】自然史博物館 玄関前ポーチ

【内容】主催者挨拶/来賓祝辞、[デザイン公募ベンチお披露目](#)、城南学園による記念演奏、記念植樹

■ シンポジウム～植物園・博物館のある街づくり～

50周年を記念して、植物園・博物館のこれまでの歩み、私たちの生活や街づくりに果たす役割、そしてこれからめざす未来について語ります。

【開催日】4月27日（土）

【時間】13:30～16:00（開場 13:00）

【場所】自然史博物館 講堂

【定員】先着 170名（講堂での聴講）

【参加費】無料（博物館での聴講の場合は博物館入館料が必要）

【内容】●記念講演『私が見てきた長居公園・長居植物園の50年』

岡本素治氏（きしわだ自然資料館館長、元大阪市立自然史博物館学芸課長）

●記念講演『植物園・博物館があるとまちはどう変わりうるのか？』

篠沢健太氏（工学院大学建築学部まちづくり学科教授）

●パネルディスカッション『これからの植物園・博物館』

パネラー：稲富智洋（長居植物園主任）、長谷川匡弘（自然史博物館主任学芸員）、記念講演講師など

進行：佐久間大輔（自然史博物館学芸課長）

【その他】[YouTubeチャンネル](#)を使った同時配信・見逃し配信も予定しています。

■ ノベルティプレゼント

50周年オリジナルデザインの桜珈琲ドリップパックコーヒーをプレゼント。

【開催日】4月27日（土）

【時間】9:30～ ※なくなり次第終了

【数量】先着 6,000名様

【場所】正面ゲート・情報センター改札

【その他】おひとり様につき一つのお渡しとなります。



■ みんなでつくる 50 年アルバム

みなさまの、長居植物園と自然史博物館の思い出のお写真を募集します。集まったお写真は、2024 年秋ごろ開催予定のパネル展示等でお披露目！

【応募受付】 4月27日（土）～9月30日（月）

【展示期間】 10月上旬～3月末（予定）

【応募方法】 記念 WEB サイト内で投稿、または郵送

■ 50 周年記念展示「標本で見る長居の自然」

長居公園や長居植物園の植物・昆虫などの標本や観察データから、50年前から現在までの長居公園周辺の自然を紹介します。

【日 時】 4月27日（土）～6月30日（日）

【場 所】 自然史博物館 本館 1F ナウマンホール



長居植物園の池のオニバス：1976年に採られたオニバスの標本（左：自然史博物館所蔵）と1974年頃に撮影された大池に一面に生えるオニバス（右：自然史博物館友の会会誌 Nature Study 1974年10月号の表紙より）

■ パネル展示「50年のあゆみ」

長居植物園・自然史博物館の所蔵資料や当時の写真を中心としたパネル展示ブースが登場！両施設の50年のあゆみを振り返ります。

【日 時】 4月27日（土）～9月29日（日）

【場 所】 花と緑と自然の情報センター 1F ひふみホール



1974(昭和49)年4月27日 オープニングセレモニーの様子

■ 巡って・魅力再発見★重ね捺しスタンプラリー

長居植物園と自然史博物館の50年にまつわるスポットを巡るスタンプラリー。専用台紙に5カ所全てのスタンプを重ねて捺すと、1枚の絵が完成。完成した台紙は記念ポストカードになるよ！

【日 時】 4月28日（日）～6月30日（日）

【対 象】 中学生以下のお子様

おかげさまで 50周年!



50th ANNIVERSARY

自然史博物館・長居植物園

2024 04.27 sat

2024年4月27日、長居植物園・自然史博物館はおかげさまで50周年を迎えます。これまで両施設を築き上げてこられた方々に感謝し、これからの50年に向けて魅力溢れる施設づくりを進めていくために、令和6年度を通じて様々な記念イベントを実施いたします。

セレモニー

50周年を記念し、オープニングセレモニーを行います。

日時 10:00 ▶ 11:00

場所 自然史博物館 ポーチ下

- 主催者挨拶 / 来賓祝辞
- デザイン公募ベンチお披露目
- 城南学園による記念演奏
- 記念植樹

ノベルティプレゼント

場所 正門・情報センター改札

桜珈琲ドリップコーヒーを先着6,000名様にプレゼント。
パッケージは50周年限定デザイン!



シンポジウム

～植物園・博物館のある街づくり～

日時 13:30 ▶ 16:00

場所 自然史博物館 講堂

50周年を記念して、植物園・博物館のこれまでの歩み、私たちの生活や街づくりに果たす役割、そしてこれからめざす未来について語ります。

記念講演『私の見てきた長居公園・長居植物園の50年』

講師：岡本素治氏(きしわだ自然資料館館長、元大阪市立自然史博物館学芸課長)

記念講演『植物園・博物館があるとまちはどう変わりうるのか?』

講師：篠沢健太氏(工学院大学建築学部まちづくり学科教授)

パネルディスカッション『これからの植物園・博物館』

パネラー：稲富智洋(長居植物園主任)、長谷川匡弘(大阪市立自然史博物館主任学芸員)
記念講演講師ほか

進行：佐久間大輔(大阪市立自然史博物館学芸課長)

Youtubeチャンネル「大阪市立自然史博物館」にて
ライブ配信・見逃し配信を行います!





記念すべき50周年はイベント盛りだくさん！

みんなで作る

50年アルバム



応募受付 4/27(土) ▶ 9/30(月)

展示期間 10月上旬～3月末(予定)

応募方法 記念webサイト内で投稿、または郵送

みなさまの、長居植物園と自然史博物館の思い出のお写真を募集します。集まったお写真は、2024年秋ごろ開催予定のパネル展示でお披露目！

＼詳細は記念webサイトよりご覧ください！



50周年記念展示

標本で見る長居の自然

日時 4/27(土) ▶ 6/30(日)

場所 自然史博物館 本館1F

長居公園や長居植物園の植物・昆虫などの標本や観察データから、50年前から現在までの長居公園周辺の自然を紹介します。



▲長居植物園の池のオニバス
1976年に採られたオニバスの標本
(自然史博物館所蔵)

パネル展示

50年のあゆみ

日時 4/27(土) ▶ 9/29(日)

場所 花と緑と自然の情報センター
1F ひふみホール

長居植物園・自然史博物館の所蔵資料や当時の写真を中心としたパネル展示ブースが登場！両施設の50年のあゆみを振り返ります。



巡って・魅力再発見★

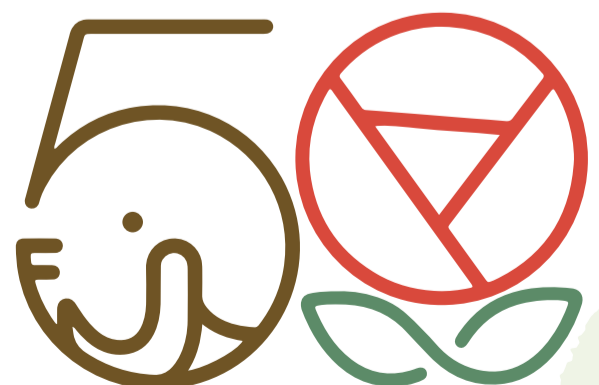
重ね擦しスタンプラリー

日時 4/28(日) ▶ 6/30(日)

対象 中学生以下のお子様

長居植物園と自然史博物館の50年にまつわるスポットを巡るスタンプラリー。専用台紙に5ヵ所全てのスタンプを重ねて擦すと、1枚の絵が完成。完成した台紙は記念ポストカードになるよ！

50周年ロゴ



50th ANNIVERSARY

自然史博物館・長居植物園

両施設のシンボルであるナウマンゾウ(博物館)とバラ(植物園)をモチーフに“50”の文字をデザイン。右下のバラの葉にあたる部分は、長居の頭文字“N”と、両施設が末永く発展できるよう願いを込め、無限を意味する“∞”のマークを表現しています。

